

平成 28 年度 事業報告書

(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

特定非営利活動法人白ゆり会

1. 活動の成果

平成 28 年度は、就労前準備訓練、社会体験プログラム、余暇支援プログラム等で就労継続支援の周辺課題に取り組みつつ、様々なニーズに対応できる体制を構築しました。

また今後の事業展開を見据えた人材育成を目的とした資格の取得や、研修、講習会等研鑽に励みました。

2. 特定非営利活動にかかる事業

障害福祉サービス

◆ワークステップかりん（就労継続支援 B 型事業）

ワークステップかりんでは、個別支援計画に基づいてひとりひとりの利用者のニーズに対応するべく、職場実習を中心としたプログラムをワークステップはーもにいに移管することで、それぞれの事業所の性格をより明確にしました。

また、ケース会議を定期開催し、より一層共通認識をもって支援にあたることを目指しました。

定員数は 40 名（内、従たる事業所 10 名）で、延利用者数は 7,782 名（一日平均 30.8 名）でした。

(1) 作業支援

- 作業支援の充実を図るため、ボランティアに参加していただきました。
(延 887 時間)
- 新たな取引先を増やし、作業種を増やしました。
- 新たな職場実習先を開拓し、通勤訓練も含めた実習として位置付けました。
- 職場実習先を就労へのステップアップとして活用し、4 名の方が一般就労へ、2 名の方が就労継続支援 A 型事業所に結びつきました。
- 年間 24 回のバザー販売への参加、また 8 か所に販売委託をし売上向上に努めました。
- バザーでは、飲食関連の販売にも力を入れるなど、売上向上に努めました。

(2) 日中活動支援

- お菓子作り、健康・運動プログラムに加え、喫茶利用や納品同行などの外出の機会を通じた地域交流など、施設外でのさまざまな日中活動支援の提供ができました。(年間 132 回、延人数 852 名)
- バトミントン・卓球・グランドゴルフ・バレーなど運動プログラムを提供し、地域のグランドゴルフに参加したり、バレーボール大会に参加するなど、目標を持って取り組みました。
- 金銭管理、買い物体験など、生活の支援に重点を置いた支援に取り組みました。

(3) 就労支援 …… 就労支援事業

- ・ ジョブコーチ 2 名体制により、法人内のみならず地域の障害当事者にも、より幅広く支援を行いました。
- ・ 北播磨自立支援協議会の就労支援部会や、西脇市事業所連絡会（就労系事業所の集まり）、多可町しごと部会、兵庫障害者職業センターのジョブコーチ支援推進協議会といった就労支援に係る会議に積極的に参加しました。
- ・ 延支援回数 244 回。（内、ジョブコーチ支援は 150 回）
- ・ 職業評価（兵庫障害者職業センター）を積極的に活用しました。（年間 3 名）
- ・ 就労前準備訓練として、北播磨障害者就業・生活支援センターと連携し、研修会を開催しました。
- ・ ハローワーク登録、求人閲覧、職業評価振り返りなどに同行し支援を行いました。（実人数 2 人）
- ・ 就労セミナーなどの機会に利用者と共に参加しました。
- ・ 就労希望の 17 名の利用者に企業実習を実施した結果、内 4 名が一般就労につながり、現在も 2 名がジョブコーチ支援を継続中です。
- ・ 北播磨障害者就業・生活支援センターと連携し、実習から雇用へ繋ぐことができました。
- ・ ジョブコーチ制度の利用者向けに OB 会を開催し、余暇活動の機会と情報共有の場を提供しました。

地域生活支援事業

◆地域活動支援センターなかよし工房

精神障害のある方々を中心に生活リズムを整えること、共同作業を通じて仲間づくりをすること、交流、創作活動等を通じて、地域で生活していくための力を身につけていくことを柱としました。

定員数は 20 名で、延利用者数は 1,920 名（一日平均 8.1 名）

- ・ 利用者自身が講師となり、プログラムに主体的に取り組む機会を提供しました。
- ・ 西脇高校において、当事者による疾病の体験発表を行うなど、啓発活動に努めました。
- ・ 他の事業所の喫茶に積極的に参加し、地域の方との交流の機会を重ねました。
- ・ プログラムにボランティアの方が一緒に参加し、利用者の方に寄り添う機会を持っていただきました。（延 391 時間）
- ・ 就労系の事業所へのステップアップにおいて、専門の相談員を介することでスムーズに移行することができました。

◆西脇市障害者相談支援センターうーぶねっと

◆相談支援事業所ワークステップかりん

市町及び各関係機関や関連事業所等と連携をとり、必要に応じてサービス等利用計画の作成に努めました。

- 基本相談支援延件数は西脇市： 4,691 件でした。（多可町： 362 件）
- サービス等利用計画の策定件数は西脇市： 118 件、多可町： 14 件でした。
- モニタリング件数は西脇市： 147 件、多可町： 31 件でした。
- 西脇市から平成 28 年度 西脇市障害支援区分認定調査業務の委託を受け 20 件の調査をしました。
- 「ましゅぼかーWest」や「しえあ」といったセルフヘルプグループの活動をサポートをしました。
- 西脇市障害者地域支援協議会に参画し、事務局を補佐する立場として活動しました。
- 喫緊の課題でもある高齢障害者の居場所を模索する上で、介護保険事業所とも連携をし、利用者の居場所確保に努めました。

精神障害者の自立支援事業

- なかよし工房が多可町デイケア事業の委託を受け、「やすらぎ café」を年間 12 回開催し 41 名にご参加いただき、「やすらぎのつどい」は年間 25 回実施し、延 137 名の参加がありました。

精神保健福祉等の啓発事業

◆自分を大切に元気にいい仕事をするためのメンタルヘルスケア

～相談現場からの提案～

- 日時：平成 29 年 1 月 14 日
- 場所：多可町文化会館 ベルディホール 会議室
- 参加人数：63 名
- 主催 西脇市障害者相談支援センター ういーぶねっと
障害者相談支援センター ぱれっと
多可町障害者相談支援センター
- 共催 西脇市社会福祉課
多可町健康福祉課

メンタルヘルスについて学び、対人援助の基本姿勢やコミュニケーションの大切さを学び、自身の振り返りと気づきの機会としました。

◆「イエローレシートキャンペーン」への参加

- 毎月 11 日にイオン社店で、イエローレシートを集めるための呼びかけに参加して、多くの温かいご厚意をいただきました。また、マックスバリュ寺内店にはレシートの投函ボックスを設置していただきました。
- 寄付金額は、イオン社店： 12,500 円、マックスバリュ寺内店： 10,000 円でした。

◆広報誌の発行、ホームページからの情報発信

- ・ 白ゆり会通信や月間予定表、メンバー新聞を毎月 1 回発行して、近隣にポスティングするとともに関係機関に送付しました。

また、ホームページの更新やブログでの活動報告によって、幅広く活動内容を伝えることに努めました。

インターネットでの情報発信をより効果的に行うため、近隣の事業所とのリンクやお便り、パンフレットなどで啓発を充実させて、多くの方の目に留まるよう努めました。

◆「白ゆり会まつり」の開催

- ・ 日時：平成 28 年 12 月 10 日
- ・ 場所：白ゆり会黒田庄施設
- ・ 参加人数：約 100 名
- ・ 白ゆり会を利用されている利用者の皆さんやそのご家族の方々へ感謝の気持ちを込めて、「白ゆり会まつり」を行いました。家族会やボランティアの方々など、たくさんの方々にお手伝い頂きました。当日は利用者のご家族をはじめ、白ゆり会の OB にもご参加頂き、職員との交流の場に行うことができました。職員全員で様々な企画を考え当日を盛り上げることができ、利用者にとっても楽しい 1 日となって仕事の息抜きにもなりました。

◆黒田庄地区人権のまちづくり協議会への参加

- ・ 黒田庄地区で活動する N P O 法人の一員として、出席しました。当法人の職員に対して協議会が開催する人権啓発研修会の周知をして、参加しました。
- ・ 参加回数：6 回

◆ふるさと経営推進市民会議への参加

- ・ 西脇市で活動する N P O 法人の一員として、出席しました。市の将来像や行政サービスについて学んだり、障害福祉サービスに関わる立場から発言したりする機会を得ました。
- ・ 参加回数：2 回

法人理事会

前年度に引き続き助言・指導を行い、ともにサービス向上を目指しました。職員に対して、様々な機会を利用してスキルアップを目指すよう支援した結果、今年度も職員が意欲的に多くの研修会、講演会に参加して研鑽に励みました。

職員会

休日や夜間においても研修会や勉強会に参加してスキルアップを目指しました。職員会議はできる限り月に 1 度実施し、職員各々が重要事項を共通認識して事業全体を見る機会を持ちました。

3. 事業実施体制

(1) 会議に関する事項

① 通常総会（1回開催）

平成28年5月19日 出席者：37名（うち委任状10名）

② 理事会（4回開催）

平成28年5月12日

平成27年度決算・事業報告、平成28年度予算・事業計画、総会打合せ他

平成28年5月19日

役員報酬に関する事項

平成28年10月20日

11月からの職員体制について

平成29年3月16日

11月からの体制変更等、状況報告他

③ 職員会議・研修（11回、5回）

平成28年4月21日

【職員会議】予定確認、バザー打合せ等

【職員研修】メンタルヘルス研修

平成28年5月27日

【職員会議】予定確認、総会打合せ

平成28年6月24日

【職員会議】職員研修について、利用者の余暇活動について

平成28年7月22日

【職員会議】8月の職員研修について

【全体研修】交通安全教室

（西脇警察署交通課）

平成28年8月11日

【職員研修】就労継続支援A型事業所見学

【職員会議】予定確認、事業体制見直しについて

平成28年8月12日

【職員研修】相談支援事業所、就労継続支援B型事業所見学

平成28年9月30日

【職員会議】白ゆり会まつりについて、11月1日からの体制について

平成28年11月25日

【職員会議】いきいきふれ愛まつり、白ゆり会まつり打合せ、

平成28年12月22日

【職員会議】予定確認、白ゆり会まつり振り返り

平成28年1月14日

【職員研修】自分を大切に元気にいい仕事をするためのメンタルヘルスケア

平成 28 年 1 月 24 日

【職員会議】 予定確認、利用者満足度アンケートの実施打ち合わせ

平成 28 年 2 月 24 日

【職員会議】アンケートの集計結果報告、事業所別事業計画の立案グループワーク

平成 28 年 3 月 24 日

【職員会議】送迎コースの見直し、事業計画の進捗状況の確認、理事会から報告

平成 28 年 4 月 2 日～ 木曜連絡会の開催（38 回開催）

平成 28 年 4 月 6 日～ かりん個別支援会議（19 回開催）

（2）事務局体制

事務局長 森秀樹

会計担当 田中恵子、采女佳代、古跡未佳

（3）会員

平成 29 年 3 月 31 日現在

正会員 37 名

賛助会員 個人 114 人

団体 9 団体

（4）ボランティア

作業ボランティア 延 887 時間

地活プログラムボランティア 延 391 時間

行事ボランティア 延 47.5 時間